

令和3年度 学校推薦型選抜
食保健学科 小論文問題 解答例

設問Ⅰ

- 問1 あらゆる地域で、すべての人の不公平と貧困を根絶し、経済的、社会的に発展するためには、人々の栄養状態が良いことが重要である。
- 問2 2030年までに女性と子どもが、健康的な食事をとることによって、能力を發揮できる社会を実現すること。
- 問3 世界的にみると、男性や壮年層と比較して、女性と子どもは、社会的弱者であり、健康的な食事をとることができない人が多いため。(59字)
- 問4 下記などの項目について論理的文章になっていること。
- ・ 飢餓・栄養失調が多い地域に対する食糧支援と農業技術の指導
 - ・ 保健師や栄養士による、母親に対する栄養に関する知識の普及、調理技術の啓発
 - ・ 乳児とその母親に対して、母乳栄養の推進、子どもに対して栄養のよい学校給食の提供
 - ・ 微量栄養素、鉄、ヨード、ビタミンA、葉酸欠乏に対する強化食品の普及
 - ・ 健康診断による栄養状態、体格の評価
 - ・ やせ・肥満者に対する健康教育
 - ・ 健康的な食事を可能とする外食産業、食品加工業に対する啓発

設問Ⅱ

- 問1 1. 農業 2. 労働者 3. 職人・商売人・個人事業者 4. 会社員
5. 学術研究・専門職 6. 会社経営・役員
- 問2 農業者や労働者は会社経営・役員に比べて、身体活動量は高いと予測されるが、それを上回るエネルギー摂取のために肥満人口割合が高いと推察できる。その理由は、食に対する意識が低いことや、社会経済状態が低いために、栄養密度が低く、高エネルギーの食品を摂取するためであると思われる。(132字)
- 問3 下記の項目などを用いて、論理的文章になっていること。
- ・ 健康増進法の制定 ・ 健康日本21などの計画の推進とその評価
 - ・ 食育基本法の制定 ・ 食育推進基本計画の策定、実施、評価
 - ・ 食育白書の発行 ・ 地方自治体、学校、企業個人のレベルでの食育の推進
 - ・ 食品表示法（食品の栄養表示など） ・ 健康な食事
 - ・ 食環境（スマート・ミール）
- 問4 下記の項目などの問題点について、論理的文章になっていること。
- ・ 集団食中毒の発生 ・ 個個人の適正量の提供が困難
 - ・ 給食費不払い問題 ・ アレルギー対応問題
 - ・ 宗教による禁忌食の対応問題 ・ 残菜廃棄問題
 - ・ 異物混入問題 ・ 喫食時間の不足